

プラン実施に向けてのスケジュール

朝来市農業推進戦略プラン2019 作る農業から儲ける農業へ 豊かな産地形成・農業の新産業化			短期		中長期			
			2019	2020	2021	2022	2023	
1 耕作放棄地対策に向けた検討	1 現状施策の維持	1-1) 小規模生産者、高齢化している生産者向けの集荷支援	調査	新規実施				
		2-1) 集荷作業、販路確保の具体的な支援による生産維持	調査	新規実施				
		3-1) 出荷の躊躇分、自家消費分の一部集荷	調査・制度設計	新規実施				
		4-1) 廃棄していた規格外品の集荷	調査・制度設計	新規実施				
	2 農業未経験者への支援	2-1) 多様な年齢層のワークシェアによる活性化		新規実施				
	3 機械化に対する補助事業	3-1) 農作業に対する効率化支援	継続実施					
	4 適地の判断 (再生可能農地の確保)	4-1) 他作物や維持可能方法の選択	調査・制度設計	新規実施				
		2-1) 土壌に適したアイテム導入検討	調査・制度設計	新規実施				
		3-1) 土地改良事業の活用	協議・設計	新規実施				
		4-1) 土地の有効利用	継続実施					
	2 担い手の確保と育成	5 人・農地プランの作成	5-1) 実行可能な計画立案	継続実施				
		6 新規就農者確保・企業参入促進	6-1) 個人、法人向けの特色のある募集活動実施	継続実施				
7 女性農業者の掘り起こし		7-1) 多様な参加を促進	継続実施					
8 営農グループの育成		8-1) 法人格の取得を含む取り組みによる推進グループの育成	継続支援					
		2-1) 雇用機会の提供を可能とする組織の育成	継続支援					
9 認定農業者の支援		9-1) 認定農業者協議会の発展及び充実	継続支援					
10 経営の集積・集約化	10-1) 小規模乱立から事業展開メリットの共有	継続支援						
3 新しい検討アイテム	11 マーケティング・プロモーション	11-1) 周年産地からの通年産地への転換	調査・普及活動	新規実施				
		2-1) 加工出荷の実現	調査・研究	新規実施				
		3-1) 出荷品質の確保（保証）	継続実施					
	12 食育活動の展開	12-1) 自然の恩恵と食の情報提供	継続実施					
13 調理レシピ提案	13-1) 調理方法の提案や各種情報提供による利用促進	調査・協議	新規実施					
4 成長戦略	14 流通対策の確立	14-1) 広域出荷による産地としての活性化	調査・普及活動	新規実施				
	15 省力化とコストを意識	15-1) 新技術の導入による将来展開を模索	継続実施					
	16 付加価値化の確立	16-1) GAP、HACCP導入による競争力の確保	継続実施					
	17 産地基盤の強化	17-1) 6次産業化による取り組み開始	調査・研究	新規実施				
5 地域としての取組	18 鳥獣被害の防止	18-1) 駆除を中心とした取り組みや生息管理	継続実施					
		2-1) 耕作放棄地拡大防止と防御アイテムの栽培	調査・研究	新規実施				
	19 必要技術の習得	19-1) 本市の特色を活かしたPRのあり方	継続実施					
	20 新たな挑戦・グループの育成	20-1) 既存の枠に捕らわれない活動支援	継続支援					
	21 豊かな産地形成	21-1) 市民を巻き込んだ情報発信	継続支援					
2-1) 楽農生活の提案		調査・研究	新規実施					